



編集 SEF事務局
 連絡先 045-312-8770
 E-mail SEF@arco.ne.jp

巻頭のことば 「建物耐震強度偽装事件に思う」 柏木 寛 理事長

本件、TV画面を通して証人喚問を聞いてみますと関与した人々の立場により違いがありますが、法令遵守、商取引上の圧力、儲け第一主義等が事件の背景に絡んでいるように思えます。その中で検査について取り上げてみても、夫々の機能を幾つかの組織で役割分担している場合の全体システムの検査のあり方や、施工経験の無い者が果たして検査が出来るのか等の問題が考えられます。このような場合には深い知識をもった専門家と幅広い分野の専門家が必要となります。

SEFのあり方を考えるヒントとして、特定の分野の専門集団を目指すのか、全分野を網羅する専門家集団を目指すのか、一度議論して頂ければと思います。

12月度 理事会より

<p>1、新しい請負業務が2件提案され承認されました (1) 機器部品ベンダー検査の代行業務 (2) 砕石工場制御システム導入コンサルタント 2、請負業務遂行に関する事項2件を討議しました (1) 税法上の収益事業の考えかた (2) 会員活動に伴う労働保険の考えかた</p>	<p>3、報告事項 (1) 定款変更に伴う手続き関係 年未完了見込み (2) ホームページアクセス状況 (3) 登録会員の募集を積極的に行うこと</p>
--	---

事業報告

研究成果移転事業の為の市場調査レポート作成 担当理事 黒山
 昨年末に茨城県の外郭団体から「経営支援NPO」経由で依頼がきました。筑波地区の研究団体から発信された研究成果を取り上げ、そのうちの幾つかを主としてひたちなか地区の中小・中堅企業の支援事業として育て産業活性化を図りたいという主旨です。今回は短期間の作業につきテーマ事の担当を下記の会員に直接お願いしました。
 チタン金属の肉盛溶接(井上)脆性材料の超精密切削(外部技術士)アクティブタグの開発(萩原)
 高機能3次元視覚システムによる製品組立検査(石田)レーザーアブレーション技術(黒山)
 サブミクロン曲面加工(黒山)
 NPOとして中立的な立場でレポートが作成出来ると期待しています。(1月18日提出予定)

SEFサロン

<p>12月度 12月21日開催 (品川 南大井文化センター) テーマ「東シナ海ガス田開発問題」 講演者 元石油資源開発(株)取締役 猪間 明俊 氏 最近何かと話題になるテーマを資源開発の業界側の立場で冷静に分析された結果のビデオを織り交ぜての講演でした。TVや新聞での報道には政治的な背景が入り混じっており、一方で業界筋の意見を集約するとこの問題に関しては中国側が紳士的で日本側の方が無茶な主張をしているとのこと。200海里の線引きや大陸棚の定義も含めて我々一般国民が知らない色々な考え方が説明され正に「目から鱗が落ちた」思いで聞き入りました。出席者も30名近くで盛況でした。</p>	<p>1月度予定 開催日 1月25日(水) 17時30分～ 場所 品川区立中小企業センター テーマ「シールド工法について」 講師 藤森 繁太郎 氏 (元鹿島建設) 日本が世界に誇る技術の一端を経験豊富な講師より聞かせて頂きます。是非ご出席下さい。</p>
--	--

会員動向

<p>12月度には会員移動はありませんでした。 因みに1月1日現在の会員数 正会員 23名 準会員 1名 賛助会員 1法人</p>	<p>登録会員も含め更に増員を図っています。 適任者の心当たりがありましたら是非ご推薦下さい。</p>
---	--

